

「オンライン科目『日本語リテラシー演習（'18）』『現代生物科学（'18）』の  
コンテンツ制作業務」仕様書

1-基本事項

(1) 件名

「オンライン科目『日本語リテラシー演習（'18）』『現代生物科学（'18）』のコンテンツ制作業務」（以下「コンテンツ制作業務」という。）

(2) 業務概要

放送大学学園（以下「放送大学」という。）が2018年度に開設する『日本語リテラシー演習（'18）』『現代生物科学（'18）』の講義部分に該当する映像コンテンツおよび科目紹介映像を制作する。

(3) 目的

2015年度より始まった放送大学のオンライン授業は、全ての学習をインターネット上の講義や課題解答で行い、インターネットで講義を視聴し、小テストやディスカッション、レポート等の課題を提出して学習を進めるものである。毎年、新規科目を制作し、着実に受講者が増加している。今回の「コンテンツ制作業務」は、2018年度に新規に開設される『日本語リテラシー演習（'18）』『現代生物科学（'18）』について、その講義部分に該当する映像コンテンツを制作することを目的とする。

(4) 受注者要件

- ①一般向けの映像制作について企画および制作経験があること。
- ②本業務に科目の内容を正確に理解できるスキルを持つ人員を配置できること。

(5) コンテンツ制作業務の内容

- ①『日本語リテラシー演習（'18）』（8回分）、『現代生物科学（'18）』（全15回のうち5～6回分）の講義部分に該当する映像コンテンツおよび各科目の紹介映像を制作する。

②請負者がコンテンツ制作で行う具体的な業務

- ・講師やゲスト等の講義映像を収録・編集する。（講義映像時間は各回45～60分程度。）  
なお、収録用の機材やスタジオは放送大学で提供可だが、請負者側で用意しても良い。
- ・各科目の紹介映像（5分～10分程度）は映像コンテンツとして収録・編集すること。
- ・詳細については「2-制作業務内容」に記載の業務を、請負者の責任において実施する。  
但し以下の事項については、放送大学において実施する。

授業を担当する講師の選定と出演の交渉

講師によるシラバスの作成、構成授業内容の監修

小テストやディスカッション、レポート等の学習活動の制作

主任講師、分担講師に関わる、必要な経費や出演料などの放送大学規程に関わる支払い  
（詳細については請負者に対して開示する。）

## (6) 授業内容

各科目の授業内容は別紙シラバス、科目設計書に記述する。なお、これらの記載内容の一部は変更となる場合がある。

## (7) 制作体制

制作に当たっては、以下の業務分担をカバーする担当者の氏名を明示の上、制作体制を受注者側に確立すること。ただし、業務の一部を外部に委託する場合は放送大学の了承を得ること。

- ・管理担当
- ・制作担当
- ・コンテンツ内容の校正
- ・納品物の仕様・フォーマット等のチェック担当

## (8) 最終納品日

平成 29 年 11 月 30 日 (木)

※納品スケジュールを放送大学と協議の上作成し、各回の分納も可能とする。

※まずは初回（授業 1 コマ）の収録・編集済のコンテンツ一式を完成させた時点で、納品物の内容や形式等について、担当主任講師および放送大学の納品検収をひととおり受け、納品内容に不備がないことを確認すること。その後、納品スケジュールに沿って各回收録・編集等完了後に分納し、最終納品日までに全ての納品を完了すること。

※科目紹介映像は学生募集開始と同時に使用するため、その納期は平成 29 年 11 月 15 日とする。

## (9) 納品物

①映像素材

②講義コンテンツ制作に使用したプロジェクトファイル・その他素材一式

※納品の詳細は、「2-制作業務内容」「3-納品データとフォーマット」に記載

## (10) 納品場所

放送大学学園 オンライン授業準備室

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉 2-11

## (11) 検収

放送大学が納品物の形式と内容、品質を確認して検収とする。

## (12) 請負代金の請求・支払

請負者は、全ての納品物について（11）の検収に合格したときは、請負代金を放送大学（担当：財務部経理課）に請求する。放送大学は、適正な請求書受理後、40 日以内に財務部経理課から支払うものとする。

## (13) 成果物の帰属

①請負者は、本件に関連し作成した全ての著作物に関する著作権（著作者人格権を除く）が放送大学に帰属し、請負者側が一切の著作者人格権を行使しないことに同意すること。

②請負者は、放送大学が成果物について授業に必要な印刷物および広報を目的としたホームページや印刷物として利用することを許可すること。

#### (14) 秘密の保持

本業務によって知り得た秘密事項を第三者に漏らしてはならない。

#### (15) 個人情報の保護

本業務を実施するにあたり、個人情報の保護に関する法令や規範を遵守するとともに、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利又は利益を侵害することのないよう、個人情報の取り扱いを適正に行わなければならない。

#### (16) 保証

検収後1年以内に請負者の責任による瑕疵が生じた場合には、無償にて納品物の修正にあたること。

#### (17) 注意事項

- ①業務の実施にあたり、故意又は過失によって第三者に損害を与えたときは、その賠償の責を負うこと。
- ②放送大学の承諾を得ないで第三者に再委託してはならない。
- ③この仕様書に定めのない事項または疑義のある事項については、放送大学と協議を行い決定するものとする。

## 2-制作業務内容

コンテンツ制作業務に当たり、各科目のシラバス、科目設計書をもとに、以下の業務を行う。

- ・講師やゲスト等の講義映像を収録・編集する（講義映像時間は各回45～60分程度）。収録用の機材やスタジオは放送大学で提供可だが、請負者側で用意しても良い。基本的に1日あたり2回分の収録を行う想定とすること。
  - ・各科目の紹介映像（5分～10分程度）を制作すること。なお、科目紹介映像は映像コンテンツとして収録・編集すること。
  - ・その他、「コンテンツ制作業務」に必要な業務
- ※詳しい仕様は、請負者に対して開示する。

具体的には以下の項目に留意して制作を進めていくこと。

### 1) 講義コンテンツの制作

#### ①収録

放送大学と協議の上決定された内容に沿って、講師の講義を収録する。講義の収録は以下の点に配慮して行うこと。

- ・音声などが明瞭に録音できる環境であること。
- ・良好な映像が撮影できる明るさがある、又は用意できる環境であること。

## ②編集

収録後、2週間程度の期間で、講義映像を編集し、講義コンテンツとして制作する。各回の講義コンテンツの視聴時間が45分～60分程度に収まるようにディレクションを行うこと。なお、講義収録映像編集はADOBE Premiereで行うこと。

## ③一次編集コンテンツの制作・仮納品

制作した講義コンテンツは放送大学に仮納品し、担当教職員の検収を受け、修正箇所がある場合は修正を反映し、2週間程度の期間で、放送大学に二次編集コンテンツとして仮納品する。なお、検収時に見つかった修正箇所については、PowerPointスライド等の軽微な修正も含めて行うこと。

## ④二次編集コンテンツの制作・仮納品

二次編集コンテンツについて放送大学の教職員の再検収を受け、修正箇所がある場合は修正を反映し、修正箇所を全て反映した状態で放送大学の動作確認を受けること。

## ⑤講義コンテンツの納品検収

二次編集後の講義コンテンツは、放送大学側がサーバにアップロードして動作確認を行う。不具合がない場合はHDD等の記録メディアで納品し放送大学の検収を受ける。

納品するデータのフォルダ階層やフォルダ名、ファイル名については放送大学の指示に従うこと。

※エンコードのフォーマットは、「3-納品物とフォーマット」を参照。詳しい仕様は、請負者に対して開示する。

## 2) 科目紹介映像の制作

学生募集や科目登録の際に参考になる5分～10分程度の科目紹介映像を収録し、放送大学の定める構成で編集する。編集はADOBE Premiereで行うこと。

## 3-納品データとフォーマット

詳細のフォーマットやAPIは、請負者に対して開示する。

納品は基本的に、HDD等の記録メディアによるものとする。

※納品するデータのフォルダ階層やフォルダ名、ファイル名などは予め放送大学が指定した形式にあわせて納品すること。

※納品する前に、必ず請負者側でコンテンツ内容のチェックを完了させ、全ての納品物の仕様・フォーマット等のチェックを事前に請負者側で済ませた上で、放送大学に納品すること。

### (1) 映像素材

#### ① 撮影仕様

- ・映像：Full HD 1920x1080 29.97P以上
- ・音声：16bits 48kHz PCM

#### ② 完成映像素材

- ・ 映像の最初と最後に 1 秒無音、最後は特別な意図がない限り黒みを 1 秒挿入
- ・ 放送大学で再編集可能なようにプロジェクトファイル及び関連ファイルを所定のフォルダ階層・フォルダ名・ファイル名で納品すること。

(映像編集ソフトウェアは ADOBE Premiere とすること。)

ラウドネス設定 -24LKFS ±1dB 厳守

※VU 計やピークメーターにおける数値ではなく、

ラウドネスメーターで計測した数値。

納品前にサンプルを提出して承認を得ること。

#### ○アップロード素材

- ・ 映像解像度：640x360 29.97P
- ・ PC 用とモバイル用の 2 種類エンコードフォーマットのデータを納品

<PC 用> ※科目の性質に応じて変更可

形式：H264 MP4

映像解像度：640x360 29.97P

プロファイル：ベースライン

ターゲットビットレート：0.6Mbps

最大ビットレート：0.8Mbps

キーフレーム間隔：30

オーディオ形式：AAC

サンプルレート：48kHz

チャンネル：モノラル

ビットレート：80kbps

<モバイル用> ※科目の性質に応じて変更可

形式：H264 MP4

映像解像度：640x360 29.97P

プロファイル：ベースライン

ターゲットビットレート：0.3Mbps

最大ビットレート：0.4Mbps

キーフレーム間隔：30

オーディオ形式：AAC

サンプルレート：48kHz

チャンネル：モノラル

ビットレート：40kbps

#### ○マスター素材

完パケと白素材のデータを、HDD 等の記録メディアに記録して納品すること。

<完パケ用及び白素材用>

形式：H264 MP4  
映像解像度：1920x1080 29.97P  
プロファイル：メイン  
ターゲットビットレート：32Mbps  
最大ビットレート：40Mbps  
キーフレーム間隔：90  
オーディオ形式：AAC  
サンプルレート：48kHz  
チャンネル：モノラル  
ビットレート：160kbps

#### ○編集素材

後日修正が生じた場合に修正可能となるように、ビデオカメラで収録した BPAV もしくは MOV 素材を納品すること。

#### ○科目紹介ビデオ

形式：H264 MP4  
映像解像度：640x360 30P  
プロファイル：ベースライン  
ターゲットビットレート：0.7Mbps  
最大ビットレート：1.0Mbps  
キーフレーム間隔：30  
オーディオ形式：AAC  
サンプルレート：48kHz  
チャンネル：モノラル  
ビットレート：80kbps

※画面サイズのリサイズ後も文字情報などが読めるようにしておくこと。

#### (2) その他の素材

映像、画像、楽曲、スライド等の素材については、ADOBE Premiere 等の映像制作プロジェクトファイル、PowerPoint やフォトショップ、WORD などの編集加工が可能なオリジナル素材を HDD 等の記録メディアで納品すること。